

弘前大学延辺事務所の設置について

設置場所 延辺大学国際交流合作処 205室 (19.72㎡)

設置時期 2013年10月15日

(開所式出席者：佐藤学長，江羅理事，大河原理事，佐々木農学生命科学部長，中村総務部長，小田桐広報・国際課長 計6名)

<これまでの経緯>

- ・2000年 8月 本学と延辺大学との間で大学間交流協定を締結
- ・2001年 4月 延辺大学からの交換留学生の受入れを開始
- ・2010年 1月 延辺大学との間で「教員交流プログラム」を開始
- ・2012年 7月 神田理事，大西国際交流センター長，佐々木白神自然環境研究所所長ほか1名が延辺大学を訪問し，海外拠点設置について協議
- ・2012年 10月 大学院農学生命科学研究科修士課程が「協定校推薦特別選抜」を実施し，延辺大学から正規大学院生6名が入学
- ・2013年 1月 江羅理事，佐々木白神自然環境研究所所長ほか1名が延辺大学を訪問し，海外拠点設置について再度協議

<延辺事務所の運用等について>

国際交流合作処 205室に事務所を設け，延辺大学職員が本学の業務の支援を行う。

【業務内容】

- (1) 弘前大学の教育研究活動の広報
- (2) 弘前大学へ留学を希望する学生への対応
- (3) 弘前大学からの留学生への修学支援・生活支援
- (4) 弘前大学での留学経験を有する卒業生・修了生との連携及びネットワーク形成に対する支援
- (5) 弘前大学と延辺大学との学術交流活動支援
- (6) その他，弘前大学と延辺大学との交流に関する業務



延辺大学国際交流合作処入居建物外観



延辺大学国際交流合作処 206室
(205室と同じ間取り)

延辺大学の概要について

延辺大学（締結年月日：2000年8月18日） 【中華人民共和国】

1. 所在地

住所: 105 Gongyuan Rd, Yanji City, Jilin Prov, 133002 China
Tel: +86-433-273-2070
Fax: +86-433-275-6759

2. 大学の概況

(1) 周辺都市の状況



吉林省は、北部を黒竜江省、西部を内モンゴル自治区、南部を遼寧省と接す。また北東部はロシアと接し、南東部は北朝鮮と接する。中部には南から延びてきた遼東大平原が広がり、東部は長白山系を中心とする森林地帯、西部も大興安嶺の山岳地帯となっている。
※「吉林省」：フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』より

※写真は延吉市内

延吉市は、人口約 39 万人、中国東北部の吉林省延辺朝鮮族自治州の州都であり、地理的な位置から民族色豊かな都市である。

※地図は外務省ホームページより



(2) 大学の特徴及び規模

延辺大学は 1949 年に創設された総合大学であり、数度の分割・合併を経て現在の延辺大学となった。1996 年から中国政府が推進している“211 プロジェクト”（21 世紀に重点的に充実する 100 大学）に指定され、加えて吉林省の重点大学の一つでもある。

また、地理的・歴史的背景から、特に長白山天然生物資源の有効利用・保護及び東北アジア関係の分野において特色ある研究を行っている。

延辺大学は、15 の単科大学と 65 の学部で構成され、研究機関として東北アジア研究院・民族研究院・東方文化研究院・長白山自然資源保護及び開発研究院など四つの研究院があり、19 の研究所が大学に直属している。そして、五つの博士課程と 52 の修士課程が設けられている。

●専攻分野

- ・語学研修生：中国語、朝鮮語
- ・学部生：中国言語文学、朝鮮言語文学、歴史学、地理学、物理学、応用化学、法学、英語、ロシア語、音楽学、美術学、舞踊、建築学、機械自動化、経済学、国際政治、心理学、食品科学、動物医学 等
- ・大学院修士課程：朝鮮言語文学、中・朝・日関係史、世界経済、国際政治、教育学原理、外国哲学、舞踊学、光学、物理化学、麻酔学、薬剤学、憲法学と行政法学、中国少数民族経済、果樹学、美術学、体育教育訓練 等
- ・大学院博士課程：朝鮮言語文学、有機化学、病理学及び病理生理学、世界史、生理学

(3) 教員数 約 2,900 名。

(4) 学生数 約 18,000 名。世界 9 カ国から約 500 名の留学生在が語学研修、学部、修士博士等の課程に在籍している。

3. 本学との交流状況 (実績)

学生交流については、受け入れに比して派遣学生は低調である。延辺大学では長年、日本語が第一外国語であったことから、日本語を理解する人口の多さから潜在的な日本への留学人口は大きいものと考えられる。

教員交流としては、2007年に延辺大学から副学長及び国際交流処長を招き、研究交流促進の情報交換会を行った。また、2008年には日本担当教員を招いて今後の留学交流に関するワークショップを開催し、本学に期待する学生交流について意見交換を行っている。

協定校からの招へい

2002年8月	孫 東植学長、黄 健教授、崔 文溢人事部長、申龍根財務処長
2005年4月	崔 炯謨副学長、金 哲會国際交流合作処長
2007年2月	朴 永浩副学長、金 永燦国際交流合作副処長
2008年5月	李 東哲日本学研究所所長
2010年1月	康 南植外国語学院日本語学科准教授 李 玉蓮外国語学院日本語学科准教授
2010年12月	李 泰先外国語学院日本語学科准教授 金 秀東外国語学院日本語学科 講師
2011年10月	梁 成雲農学院食品科学科教授 張 英淑外国語学院日本語学科准教授
2012年9月	金 蓮姫外国語学院日本語学科准教授

協定校への派遣

2000年11月	豊川好司農学生命科学部長
2004年9月	遠藤正彦学長、豊川好司農学生命科学部長、張 樹槐助教授（農学生命科学部）（55周年記念式典出席）
2009年3月	倉又秀一国際交流センター長、齋藤陽子教授（保健学研究科）
2010年3月	石塚哉史准教授（農学生命科学部）

- 2010年8月 佐々木長市教授（農学生命科学部）
石田幸子 教授（農学生命科学部）
- 2011年12月 反町篤行助教（被ばく医療総合研究所）
- 2012年3月 小山宣子准教授（国際交流センター）
- 2012年9月 郡千寿子教授（教育学部）

4. 受入れ留学生数、派遣学生数（平成25年5月1日現在）

	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	計
受入れ	2	2	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	57
派遣	0	0	0	0	0	2	1	4	0	3	1	2	0	13

5. 今後の展望

延辺大学には、多数の外国人留学生が在籍しており、本学との国際交流も積極的に推進している。また、本学農学生命科学部の関係教員による共同研究など以前から継続的に行われており、今後の更なる教員交流や学生の交換等の人的交流の推進が期待できる。

6. 大学等の全景



キャンパス一望



図書館



総合教育棟



留学生寮